**第48回札幌アイスホッケー選手権大会開催要項**

１　主　　　催　一般財団法人札幌アイスホッケー連盟

2　期　　　日　令和６年（２０２４年）１0月１９日（土）～令和6年1１月30日（土）(予定)の専用利用枠内

　　　　　　　　　※土曜日　16：00・17：45・19：30・21：15日曜日・祝日09：00～19：30の各貸出枠

3　会　　　場　札幌市月寒体育館・星置スケート場

4　参加資格　令和６年度（２０２４年）一般財団法人札幌アイスホッケー連盟に登録した

一般・大学チームの選手及び役員とする。

5　競技方法　（１）　試合は原則各プール4チームでの総当たりリーグ戦とする。

1. 第47回札幌アイスホッケー選手権の結果を元に各プールのプール分けをおこなう。
2. 上位A・Bプール及び大学生プールはボディーチェックあり。

Cプール以下は女子ルールにより　試合を実施する。

1. 大学プールが編成出来ない場合は、各プールに振り分ける。
2. 追加の選手登録については開催期間中のリンクアサインミーティング時に各チームへ報告できて以降（登録が完了している旨を伝えられる状態）に認める。
3. 順位は勝点制で45分勝チームは勝点３。引分けは勝点1を与える。勝ち点が並んだ

場合は、①当該チームの対戦結果②得失点差③ペナルティの少ない順で順位を

決定する。

6　競技規則　　①　ＩＩＨＦ国際競技規則に基づく。一部ローカルルール適用

(眼鏡使用時はフルフェイスマスク着用とする等)

1. 競技時間は5分間の練習のあと各ピリオド正味15分、インターバル3分とする。９０分以内に試合が終了できない場合、オフィシャルの合図で終了とする。

（タイムアウトはなし）

1. 試合開始前整列時にGKを含む6名の選手が氷上に集合しない場合、当該チームは不戦敗となり、没収試合で対戦成績は０:１５となる。
2. 試合開始後にペナルティ又は怪我など何らかの理由でいずれかのチームがGKを含む6名の選手を氷上に揃える事が出来なくなった場合、その時点で当該チームは途中放棄、没収試合扱いで対戦成績０：１５となる。
3. 怪我防止の観点から、試合開始及び試合再開時のフェースオフの際には、GK用の防具を装着した選手がゴールを守ると言うルールを適用する。
4. 試合途中で7点差がついた場合は、次のフェースオフからランニングタイムに変更して行う。
5. Aプール全試合では、ゲームスーパーバイザー（GSV）を配置する。

試合中にゲームミスコンダクトペナルティー以上の重大なペナルティーをレフェリーが課していないとGSVが判断した場合には懲戒委員会に報告し審議の対象とする。

7　表　　　彰 　各プール優勝チームには賞状、トロフィー授与する。

8　参　加　料　 1チーム　２１，０００円

9　申込方法

1. 申込期限：　令和　６年（２０２３年）９月1３日(金)正午12時　まで
2. 申込先： 〠064-0931　札幌市中央区中島公園1番5号

札幌市中島体育センター内　(一財)札幌アイスホッケー連盟

**ｓｉｈｆｓａｐｐｏｒｏ＠ｃｏｆｆｅｅ．ｏｃｎ．ｎｅ．ｊｐ**

1. 振込み口座：　北洋銀行札幌東支店　普通預金　0167273

(一財)札幌アイスホッケー連盟　会長　外崎一馬

　　　　　　　　　※　参加申込書に必要事項を記入し、申込先へメールすること。（郵送・ＦＡＸ不可）

同時に参加料も振り込むこと。口座名（チーム名）は正確に記入すること。

　　　　　　　　　※　申込書、並びに参加料の振込の両方が完了したチームを参加チームとみなし、

　　　　　　　　　　　　締切り後は一切認めないものとする。

　　　　　　　　　※　申込期限を遵守のこと。

13　監督会議・競技方法説明

９月２０日(金)　19：00～　中島体育センター　講堂　（リンク調整会議席上）

14　問い合わせ先

　　　　　　　　　(一財)札幌アイスホッケー連盟　　☎　011-531-7765（月水金10時～17時）

15　その他　　（１）　試合時のリンク使用料は試合をする2チームで折半し支払うこととする。

（２）　出場するチームは、オフィシャルへ試合開始前にメンバー表を提出すること。なお、

メンバー表の様式は札ア連ホームページより（http://sihf.jp）ダウンロードする

1. 出場チーム及び選手は参加申込み時点で本大会への参加に同意したものとみなす。
2. Aプールに参加する一般チーム上位に次年度の北海道アイスホッケー競技選手権

大会（Ｂ級・兼国体予選））全日本選手権アイスホッケー大会（B）北海道予選会の

出場権を与える。

1. 各チームでスポーツ安全保険などの傷害保険に必ず加入すること。
2. 各試合のレフェリー及びラインパーソン（ラインズマン）１名はレフェリー委員会より

派遣する。ラインパーソン（ラインズマン）１名については当番チームに割り当てる。

1. 試合におけるオフィシャルについては、当番の2チームより3名ずつを派遣し6名で

　業務はオフィシャルボックス内4名（各チーム2名）ペナルティボックス2名

（各チーム１名）。ゴールジャッジなし。

なお違反した場合は本大会の懲戒委員会において審議し処分を決定する。

1. 大会プログラムは、連盟ホームページに掲載します。参加チーム及び参加選手の

氏名も掲載されますが、参加申し込み頂いた時点で、そのチーム及び選手からは

承諾を得られたものと致します。

（９）個人情報及び肖像権に関して、以下の様に取り扱います。

　1)主催者及び当連盟は、個人情報の保護に関する法律及び関連法律等を順守し個人情報を扱います。

　 なお、本大会の参加申込書により取得した個人情報は、主催者及び当連盟による大会結果・記録等の発表、主催者及び当連盟の公式ホームページ・SNSへの掲載、その他アイスホッケーの競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。

　2)大会写真、競技結果・記録等は、主催者及び当連盟の公式ホームページ・SNSに掲載することがある。

　3)参加申込書の提出をもって、個人情報及び肖像権に関する上記1)2)の取り扱いについて、承諾を得たものとする。

（10）ラインパーソン（ラインズマン）講習会　【努力義務】

　　**10月6日（日）　10：00～11：00　中島体育センター　講堂**

**＊今大会よりラインパーソンに新システムを採用し内容説明をさせて頂きます。**

　　　　　　　　　　　＊市民スポーツ大会に出場していないチームは特にご参加下さい。

※　注意事項：選手･役員･観戦者などの負傷や盗難については、当連盟として一切の責任を負わないので、参加チームにおいて管理を徹底すること。